



社会人講話：声優 橋爪 紋佳さん

11月30日(火)に実施した今年度2回目の社会人講話は、本校の第59回卒業生で声優の橋爪紋佳さんを講師としてお招きしました。「私が経験してきた『夢』のかたち」という演題で、声優になるまでにたいへんな努力を積み重ねたことや、決して夢をあきらめないことの大切さ、そして結婚して2才の息子さんの母親となった今、新たに抱えている夢のことなど、さまざまな「夢」のかたちと真摯に向き合いながら歩まれてきた足跡を話してくださいました。「声優」という魅力的な職業に対する興味関心も高く、橋爪さんの貴重なお話に生徒たちは興味深く真剣に聴き入っていました。

橋爪さんは小学校4年生の時から声優になるという夢を抱き、それからはアニメなどをたくさん鑑賞して声優の仕事の研究したそうです。大学に進学しながらも、声優になるために専門学校や養成所にも通って念願の声優の仕事に就き、海外アニメの吹替やナレーション等で活躍しています。2016年にディズニー作品『アバローのプリンセスエレナ』の主役に抜擢されるまでも、数々のオーディションに挑戦したことや、夢を叶えるために精一杯努力し続けたことを話してください、そして最後には素敵な歌声まで披露してくださいました。

生徒からの質疑応答では「声優の夢をあきらめようとした時に、どうやって乗り越えたのか?」「声優のお給料は?」など、次から次へと生徒からの質問が続き、とても有意義な社会人講話となりました。今後も生徒の視野を広げるために、様々な分野の社会人を招いて講話を行う予定です。



生徒の感想

- ・「夢は変わる」という言葉がとても心に響きました。
- ・夢を叶えるには努力が欠かせないと思いました。
- ・自分も将来がどうなるか不安でしたが、自分の未来も変わっていくと思うと、少し楽しみになりました。
- ・橋爪さんの声がとてもきれいで心に残りました。
- ・自分も趣味をずっと続けていきたいと思います。
- ・細かく丁寧に説明してくれて、とてもわかりやすかったです。いろいろなことにチャレンジしていきたい!

【橋爪さんからのメッセージ】

夢はいくつあってもいいし、夢のかたちは自由で、どんどん変わっていてもいいのです。

第2回クラスマッチ

今年はコロナ禍のために文化祭（星光祭）の開催を断念したため、6月に引き続き第2回クラスマッチを行いました。生徒会メンバーが中心となり、競技種目の企画、前日までの準備から当日の運営まで、感心するほど本当によく頑張ってくれたので、楽しい学校行事になりました。

今回の種目はI部がフットサル・バドミントン・オセロ、II部がしっぽとり・ドッジボール・UNO。エネルギッシュなスポーツの盛り上がりはもちろんのこと、ステージ上でのオセロとUNOは、真剣なまなざしでの頭脳戦がとても熱かったです。定時制は学年1クラスなので、クラスマッチは学年対抗戦です。結果は**1年生と2年生の同点優勝**でした！生徒の元気な笑顔は「幸せ度」を表します。体育館にはたくさんの笑顔があふれていました。次のクラスマッチが今から楽しみです。



ダンスのオンライン授業が新聞で紹介されました！

1年生の体育の授業の様子が12月4日付の朝日新聞に掲載されました。シンガポールとオンラインでつながったダンスの授業です。アルビン・タン先生から6回にわたるレッスンを受けて、最後にグループ発表会を行いました。仲間と自由に踊る楽しさを味わいながら、世界とつながる喜びも体験しました。



城 13版 © 2021年(令和3年)12月4日(土)

画面越しにダンスを学ぶ生徒。中央は谷口実先生。土浦市真鍋4丁目



ダンスレッスン 海越えて

土浦一高定時制 体育の授業

県立土浦一高（土浦市真鍋4丁目）の定時制に通う生徒が、体育の授業でシンガポールの振付師からオンラインでダンスの手ほどきを受けている。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年度は学園祭やクラスマッチなどが中止になった。生徒が楽しく体を動かせる機会を増やそうと、保健体育の谷口実先生（60）が、国際交流で何度かシンガポールを訪れた縁で、ダンスパフォーマーのアルビン・タンさんに講師を依頼した。10月からは1年生19人が週1回、午後8時過ぎから体育館で汗を流す。11月30日の授業ではステ

【今後のスケジュール】

- 12月13日～17日 保護者面談
- 12月23日 冬季休業前集会
- 12月24日～1月11日 冬期休業
- 1月12日 始業式・学びの基礎診断テスト